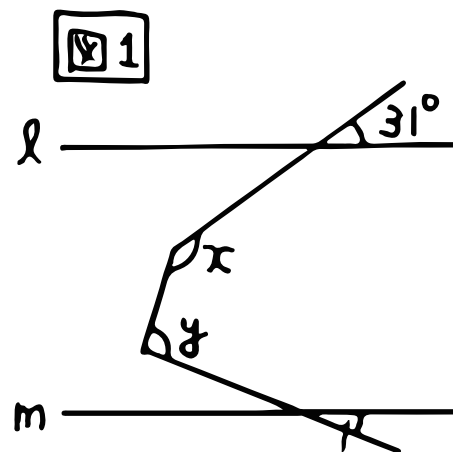
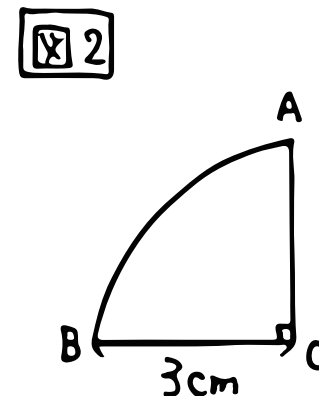


# 受験対策・図形9

① 右の図1で、 $l \parallel m$ のとき、 $\angle x + \angle y$ の大きさを求めなさい。



② 右の図2で、半径3cm、中心角 $90^\circ$ のおうぎ形がある。これを、辺ACを軸として1回転させてできる立体の表面積を求めなさい。ただし、円周率は $\pi$ を用いるものとする。



③ 右の図3は、直角三角形と2つの半円を組み合わせたものである。3つの斜線の部分の面積の合計を求めなさい。ただし、円周率は $\pi$ を用いるものとする。

